



迎春

町民とともに知恵を出し合い 潤いと安らぎのあるまちを実現

謹

んで年の初めのお祝いを申し上げます。皆さまには、すがすがしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

町政を担当して以来、皆さまの温かいご支援を唯一の力とし、「潤いと安らぎのあるまち」を目標に鋭意努力を続けてまいりました。皆さまのお力添えに心から感謝申し上げます。

昨年は、日本列島各地において台風の被害や新潟県中越沖地震など被災者数もさる事ながら被害額も甚大となった災害の多い年でありました。

当町は、一九七七年（昭和五十二年）に米国オレゴン州フッドリバー市と姉妹都市を締結して三十周年を迎えました。記念事業として、昨年四月に二十二人の訪問団とともにフッドリバー市を訪れ、

日本国総領事のご臨席のもと記念式典へ参加をしております。また、ツルタパーク（ワコーマパークを改名）に建立された姉妹都市締結三十周年記念碑除幕式への出席や桜の記念植樹などでフッドリバー市とより一層の絆を深めてまいりました。記念碑の建立に際しましては、皆さま方の貴重な御浄財を頂き、皆さまの町を愛する心、町に協力する心に感謝の気持ちでいっぱいであります。

また、昨年は青森県民体育大会において、二年連続通算十三回目の総合優勝を成し遂げることができ、おかげさまで県内で一番スポーツに強い町になりました。この快挙は、なによりも町民が一致団結して頑張ったたまものであり、体育協会ならびに関係各位に対しまして心から敬意を表する次第であります。

環境整備においては、津軽富士見湖周辺に、町民のご協力をいただきながらソメイヨシノやエザクラなど二千本を目標に桜を植樹しております。昨年、第二回津軽富士見湖桜まつりを開催したところ、記念碑の建立や第一回「鶴の舞橋」全国カラオケ大会など新たなイベントの開催で一昨年より二千人を上回る一万七千人の観光客が訪れておりました。今後も、地域資源を生かした観光開発をさらに進めてまいりたいと考えております。

町の主産業である農業については、水稲は七月の低温に八月の高温と多様な気象変動にもかかわらず生育はほぼ順調に進み、作況指数は一〇〇の平年並みの状況にありました。リンゴにおいては、開花がやや遅れたものの六月以降は果実肥大が平年を上回り着色も良

好で高品質となっております。当町では、農作物に台風などの災害もなく出来秋となったことに町民ともども安堵しているところであります。引き続き、農業後継者の育成はもとより農業関係団体と緊密な連携を図り、農家所得向上のために冬の農業の確立などさまざまな施策を展開しながら農業振興に努力してまいります。

また、鶴田町の玄関口に当たる陸奥鶴田駅から役場前を結ぶ延長六百メートルの通りの名称が応募の中から「丹頂大通り」と命名されました。命名については、町民の強い要望に基づいたものであり、名称とともに潤いある町並みが町のシンボルとして皆さまに愛され、親しまれるものと期待しております。

公共事業では、豪雪対策として融雪溝の整備をはじめ公共下水道



事業、農業集落排水事業が順調に進められており、今後も計画的に取り組んでまいります。

近年、全国各地において食生活の改善や食育など食の環境整備を推進する機運が高まっておりますが、全国に先駆けて「朝ごはん条例」を施行した当町へは、朝ごはん運動の先進地として全国各地か

新

年明けましておめでとうございます。町民の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平成二十年の年頭にあたり町議会を代表し、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

「光陰矢のごとし」といわれますが、早いもので議長就任以来四年、町政の進展と議会の円滑な運営に微力をささげてまいりました。この間、町民の皆さまから寄せられました温かいご指導やご厚情に対し心からお礼申し上げます。

昨年は、中央では景気の上向きが報じられておりますが、都市と地方の格差が一層進み、地方においての経済はまだ低迷している状況下であり、町民生活や町財

らシンポジウムなどへの出席依頼が来ています。また、県外から議員による行政視察がますます多くなるなど全国的に評価を受けるに至っております。

行政運営においては、地方分権が進展し、地方交付税の大幅な削減や税収不足などで都市と地方との地域間格差がますます広がる状

政も誠に厳しい一年でありました。また、各地で食品の消費期限書き換えや食品偽装の発覚など食の安全・安心が叫ばれている中、多くの方々に不信感を与えた一年でもありました。

こうした中であつて、農業を基幹産業とするわが町にとって、春から比較的好天に恵まれ農作物は順調に生育し、心配された台風など大きな被害もなく収穫を終えたことは喜ばしい限りであります。

さて国においては、人口と面積を基本とする地方交付税の算定見直しや道路特定財源の一般財源化など議論され、都市と地方の格差がますます拡大する懸念があります。

今、各地方自治体とも行財政改革のまった中であり、国から示

況にありますが、町民の幸せを第一義と考えて行財政改革に努力を傾注してまいる所存であります。

今後とも、町民とともに知恵を出し合い、小さくともキラリと光る潤いと安らぎのあるまち実現のため、誠心誠意努力してまいりますので、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

二〇〇八年 元旦

鶴田町長 中野景司

ます。
終わりに、本年も町民の皆さまにとりまして幸多い年でありますよう心からお祈り申し上げ、新年のあいさつといたします。

された数値目標を上回る行財政改革を推進し、最少の経費で最大の効果を挙げるため懸命の努力をしております。当町にあつても事務事業の見直し、退職者不補充、課の統廃合など年次計画を立てて行政サービスの維持に努めていきます。

私ども議会においても、本年の改選時から十六人の議員定数を十二人に削減し、少数精鋭をもって住民負託に応えるべく努力してま

いるところであります。厳しい財政状況にあつても、町の基幹産業である農業振興をはじめ、商工業や観光の活性化、住環境整備さらには教育環境や少子高齢化に向けての対応など、山積している課題は町民と行政と議会が協働して解決していかなければなりません。

二〇〇八年 元旦

鶴田町議会議長 當麻榮一